



建交労

2018年夏季闘争推進ニュース

2018年パワーアップ試験申し込み開始 勤通大・全労連わくわく講座もとりくもう

今年も建交労パワーアップ試験の受講申し込みを本日より開始しました。パワーアップ試験の受講者は2011年から2017年の平均で289人（回答平均222人・75%）となっています。各年度の組織拡大の平均1千人以上となっていますから、新入組合員数との比較では4分の1程度にとどまっています。もちろん再受講者も大歓迎です。なおかつ執行部・組織建設推進委員でまだ受講者されていない方は、必ず受講するようにしましょう。

年	パワーアップ試験取り組みの推移							平均
	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	
受験者数	470	421	282	311	197	182	229	298.9
回答提出数	358	303	193	237	141	151	176	222.7
回答提出率	76.2%	72.0%	68.4%	76.2%	71.6%	83.0%	76.9%	74.9%

パワーアップ試験を修了した方は、全労連わくわく講座へのチャレンジをお勧めします。わくわく講座の受講申し込みは、中央本部に申し込んでください。さらに勤通大の受講も受け付けています。（勤通大へ直接申し込んでください）勤通大は独習を基本とする形になりますが、今年度から入門コースがスタートしました。哲学・経済の基礎と合わせて、学習することの大切さを身につけることができます。

その他、労組コースや憲法コースもありますので、各々のテーマで深めることも出来ます。各組織の幹部育成・レベルアップを目指して頑張りましょう。

新結成14組織27人・組織内150組織828人 組織の純増で第20回定期大会を成功させよう

2017年度の組織拡大は、6月1日現在「新結成14組織27人、組織内150組織828人」で計855人の組織拡大の到達となっています。第4回中央執行委員会では、第4次中期計画の拡大目標に最後までこだわり、組織の純増で第20回定期大会を成功させようと思意統一しました。各県本部・支部・分会で必ず複数以上の仲間を迎え入れるよう議論と具体的行動にとりくみましょう。引き続き拡大報告をお願いします。

6月1日 現在												
2017年度9月～ 組織拡大数		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	計
新結成	組織数	2	0	5	1	2	2	1	1	0	0	14
	拡大人数	7	0	10	1	2	2	2	3	0	0	27
組織内	全体組織数	24	48	39	38	40	34	40	38	16	1	318
	組織数(重複除く)	24	37	18	17	19	10	10	11	3	1	150
	拡大人数	61	85	88	99	121	120	101	115	37	1	828
組合員拡大合計人数		68	85	98	100	123	122	103	118	37	1	855

建交労通達第 2017 年度 17 号
2018 年 6 月 1 日

建交労県本部執行委員長 殿

建交労支部執行委員長 殿

写

全日本建設交運一般労働組合
中央執行委員長 角田 季代子

建交労 2018 年パワーアップ試験実施の案内について

記

1. 2018 年パワーアップ試験の申し込み期間は 6 月 30 日までとします。
2. 受験の対象者は制限しません。すべての建交労組合員が受験できます。
3. 受験の申し込みは、受験申込用紙（別紙）に必要事項を記入し、県本部を通じ F A X か E メールで中央本部に送ってください（広域支部は支部から可能）。
受験申込書送信先 F A X 03-3360-8389
〃 E メール info@kenkourou.or.jp
4. 受験料は、1 人 500 円です。受験料の支払は受験申し込みと同時に行なってください。振込先は別記のとおりです。基本は県本部あるいは広域支部でまとめて振り込むようにしてください。
5. パワーアップ試験に使用する教科書は、建交労の「新入組合員テキスト（再改訂版）『今日からあなたも』」、建交労雑誌版「〇月号・〇〇〇〇」抜粋記事です。テキストおよび雑誌版（写）は、受験者にお送りします。
6. 中央本部は、受験申込用紙が到着した順番に、テキスト、問題用紙、解答用紙などの必要な書類を受験者の希望する宛先に送ります。複数人をまとめて発送・返送が可能な組織は申込用紙の「まとめ発送の可否」部分に〇を記入してください。
7. 解答提出の締切期限は 8 月 31 日（当日消印有効）です。
8. 採点結果の通知は、9 月中旬以降になります。

パワーアップ受験料振り込み先

【郵便振替】

(口座番号) 00180-3-25195

(名 義) 全日本建設交運一般労働組合

※ 振込用紙に「パワーアップ試験」と記入してください。

【労働金庫】

中央労働金庫新宿支店（普通）6287049

(名義) 建交労中央本部

※ 労金の場合、送金内訳がわからないので、別途電話・FAX・
Eメール等で内訳を会計担当までご連絡ください。

以 上

建交労2018年パワーアップ試験受験者申込用紙

県本部 月 日 申込
 担当者

支 部 名	分 会 ・ 班 名

受験者氏名	年齢	あなたの業種・職種を記入してください。	
ふりがな	歳		
	組合歴	年	組合役員の場合は役職名を記入してください。
	性別		
	男・女		

問題用紙・解答用紙などパワーアップ試験書類やテキストなどの「送り先」と「連絡先電話番号」※必須	まとめ発送の可否
〒 ー ー	
電話番号 ー ー	(自宅・職場・組合・携帯)

- ※ 試験の受験料は500円です。
- ※ テキストおよびサブテキスト（雑誌版〔写〕）は、受験者にお送りします。
- ※ 複数人をまとめて発送・返送が可能な組織は「まとめ発送の可否」部分に○を記入してください。
- ※ 料金は可能な限り、県本部を通じて振り込むようにしてください。合格をめざして頑張りましょう。
- ※ 申込用紙送先：建交労中央本部書記局教育・機関誌部 FAX03(3360)8389
 Eメール info@kenkourou.or.jp

建交労本部発第 2017-083 号
2018 年 6 月 1 日

建交労県本部執行委員長 殿
建交労支部執行委員長 殿

全日本建設交運一般労働組合
中央執行委員長 角田 季代子

全労連 2018 年初級教育制度「わくわく講座」実施の案内

「全労連・初級教育制度の整備方針」に基づいて、全労連の初級教育制度『わくわく講座』の 4 年目がスタートします。全組織が組織機能の確立・強化と幹部・オルグ養成に向け積極的に対応されるよう要請します。

記

※この講座のとりくみは、単産でまとめることになっていますので、県・地域労連には申し込まないようにお願いします。

1. 本講座の申し込み期間は 10 月 31 日とします。

学習期間：2018 年 6 月～2019 年 3 月までの間の 6 ヶ月間を目安に

2. 受講の対象者は建交労パワーアップ試験修了者および『わくわく講座』の未修了者を優先とします。

3. 受講の申し込みは、受講申込用紙（別紙）に必要事項を記入し、県本部を通じ FAX か E メールで中央本部に送ってください（広域支部は支部から可能）。

受講申込書送信先 FAX 03-3360-8389

// Eメール info@kenkourou.or.jp

4. 受講料は、1 人 3,000 円です。

受講料の支払は受講申し込みと同時に行なってください。

*尚、2017 年度分の講座の未修了者・再受講者は、無料です。

振込先は別記のとおりです。

基本は都道府県本部あるいは広域支部でまとめて振り込むようにしてください。

振込先

【労 金】

中央労働金庫新宿支店（普通） 3 7 1 6 9 2 0

（名義） 建交労中央本部

※労金の場合、送金内訳がわからないので、別途電話・FAX・Eメール等で内訳を会計担当までご連絡ください。

【郵便振替】

（口座番号） 0 0 1 8 0 - 3 - 2 5 1 9 5

（名義） 建交労

※振込用紙に「全労連『わくわく講座』」と記入してください。

5. その他 別紙・実施要項を参照してください。

***まとまった数を応募する組織もしくは、県本部についてはサポーター（学習援助者）を必ず選出し、申し込み表に記入して送信して下さい。**

以 上

2018年

(全労連初級教育制度)

わくわく講座のご案内

学習すること

運動への確信を



全労連 議長
小田川 義和

「今だけ、金だけ、自分だけ」、この3だけ主義に染まっていますか。
3だけ主義の何が問題なのでしょう。問題は一つではないと思いますが、最も大きな点は、ルール無視ということではないでしょうか。

資本主義と言われる今の時代、ルールがなければ、より強いものが富を独占してしまいます。働く以外に暮らしの糧を得る手段を持たない労働者は、命を削って働いても貧困から抜け出せません。資本主義の初期は、そんな時代でした。労働者とその家族を守り、次の世代の

労働者を育むことを目的に、ルール（法律）が作られてきました。そのルール作りにより、労働者が命がけでたたかった歴史があります。

労働組合は、ルールを作り、守り、発展させる労働者のための組織です。

たたかひの集大成IIルールを学んでほしい、たたかひは今も続いていることに目を向けてほしい、その中で労働組合の役割を理解してほしい。わくわく講座の目的です。

一人でも多くの方の受講をお待ちしています。

今年もやります
全労連初級講座
すでに全国4000人以上の
方々が
受講しています



参加者からは、
「わかりやすい」
「勇気もらった」
「仲間意識が高まった」
などの感想が
寄せられています



仲間と一緒に受講しましょう

●2018年3月から10月末まで募集

2018年6月から2019年3月までの期間の6カ月間で学習します

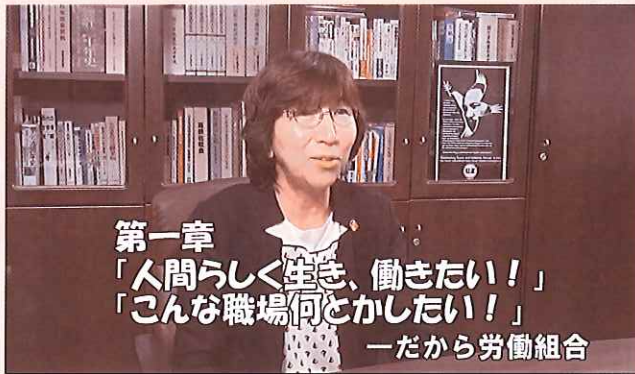
●テキストを用いて学習。サポーターの援助が受けられます

ZENROREN 全労連 全国労働組合総連合

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 TEL (03)5842-5611 FAX (03)5842-5620
http://www.zenroren.gr.jp

2017.12

ビデオ講座でわかりやく各章を解説



受講者は みんな元気に

テキストの内容

第1章 人間らしく生き働くことと労働組合

日本国憲法が「私たちの人間らしく生き、働く権利」を保障していることを学び、私たちの働き方と労働組合の果たす役割を考えます。

第2章 労働者・労働組合の権利

労働者・労働組合の権利の特質と日本国憲法に定められている労働権・労働基本権、労働基準法や労働組合法について学びます。

第3章 労働組合の組織と運営

要求とは何か、みんなの参加と討議で練り上げる要求、労働条件決定の仕組みと団体交渉について学びます。産別と地域、組織拡大や共済について学びます。

第4章 労働者・労働組合の基本的要求と重点課題

基本的な8つの要求・課題について学びますー

- ①賃金、②労働時間、③労働安全衛生活動、④雇用、⑤ジェンダー平等、⑥社会保障、⑦憲法と平和、民主主義を守る、⑧公務労働

第5章 未来をひらくナショナルセンター＝全労連

全労連結につながった日本労働組合運動の歴史、組織の特徴、運動の到達点、国際活動について学びます。

(各章の導入部にマンガが入り、仲間からの手紙、コラム、図表など理解を助けるしくみがいっぱい。)

実施要項

- (1) **受講対象**：役員になって日が浅い人、役員になってほしい人など
- (2) **学習期間**：2018年6月～2019年3月までの期間(6カ月間)
- (3) **学習方法**：テキストを使い、1カ月で1章、6カ月で全5章を学習します。職場・地域を単位に「学習サークル」を作りましょう。
- (4) **援助体制**：学習サポーターを配置し修了を援助します。
※毎月1回、パソコンやスマホを使って、web上で簡単なチェックテストができます。質問・疑問・意見・感想などを出すこともできます。

- (5) **労働学校(スクーリング)が開催されます**
地方組織(あるいは地域組織)単位で行われます
開講時：オリエンテーションと記念講演
終了時：1日労働学校
- (6) **修了基準**：テキストを読了し、終了時の労働学校に参加してください。参加できないときは送られてきた修了テストを提出。修了者には議長名の修了証を交付し、記念品を贈呈します。
- (7) **募集期間**：2018年3月から10月末まで
- (8) **受講料**：3千円(2017年末修了者の再受講者は無料)

申込用紙

申し込みは所属組合へ

組織名		役職			
氏名		年齢	歳	性別	男・女
住所	〒				
電話番号		どちらかに○	新規・再受講		